

朝来市 議会だより



第85号

令和5年
3月定例会

予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政顧問（一般顧問・緊急顧問）
委員会報告

よつこそ朝来市人
日程（6月定例会）

満開の桜の下のデート（竹田城跡）

195億円成立

「待った」の決議

前年度比
3.7%減

3月定例会が、3月2日から29日まで28日間の会期で開かれ、条例の制定1件、条例の一部改正8件、条例の廃止2件、令和5年度予算10件、補正予算2件などが提案されました。

新年度予算及び補正予算については予算決算特別委員会で、その他については所管する常任委員会で審査を行いました。

令和5年度の当初予算は、更なる一步を踏み出すため、妊娠期から高齢期までのライフステージに応じた切れ目のない支援を盛り込んだ「幸せと暮らしを守り始動する予算」として編成されました。

予算決算特別委員会で審査し、本会議において、全会一致で原案のとおり可決しました。

新年度予算に関する主な質疑

問 生野庁舎整備について市長の政策判断は。



▲外部指導員による部活風景

答 地域との対話を繰り返しながら進めてきた。地域の拠点となる施設には、住民を守るためにも耐震性は必要であると考え。建築の意匠等とは別問題と思っている。

問 部活動の外部指導員の配置はどうか。

答 現在は和田山中学校女子卓球部に1名御指導頂いている。令和5年度は朝来中学校剣道部にも1名を予定しており、現在調整を進めている。

問 ふるさと寄附金収入を過剰に見積もって計上していないか。

答 歳入の寄附金と歳出の事業費を同額とし、一般財源が出ないよう予算化している。執行にあたっては、歳入にみあった歳出に抑制するように努めている。

問 DX推進事業について、現在汎用システムの構築を進めているところと聞いているが、進捗状況はどうか。

答 先行して2月に出産子育て応援給付金の申請を実施している。今後、市のホームページのリニューアルに合わせて申請の項目数を増やしていきたいと考えている。

問 空き家の現状を旧町単位で説明して欲しい。

答 朝来市内全体で1,468軒空き家があり、旧町単位では和田山町が565軒、山東町で281軒、朝来町321軒、生野町301軒となっている。

問 今夏から始まる¹デスティネーションキャンペーンや²ワールドパビリオンの取組について、朝来市の計画は。

答 本市では、山東の夏祭りに

令和5年度一般会計予算

全天候型運動施設計画には

予算審議

予算審議／
発議

議案審議／
発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政を問う(一般質問・緊急質問)
委員会報告

よつこし朝来市人
日程(6月定例会)

合わせた酒蔵イベント開催を予定している。関西万博に関しては、サイクリングを中心とした滞在型の提案をしており、インバウンドも視野に入れている。

問 市営住宅管理運営事業について。物価高騰の中、家賃も上がり入居が困難となる人も出てきているが、どうなのか。

答 家賃算定に関して、所得と住宅の再建築費を考慮し算定することとなっている。国から出ている木造住宅再建築費基準が非常に上がってきており、収入が増えていなくても家賃が上がるといふ状況も発生している。

問 JR和田山駅の自由通路。現在における進捗状況と今後どのような展開を考えているのか。

答 そろそろ最終段階に向かってくると思っている。令和5年度にはJRと調整を図りながら、事業に取り組みたいと思っている。社会資本整備総合交付金事業が活用できるようになれば有利な財源になると思っている。

問 森林経営管理事業について、令和元年度の事業発足以降における執行率・充当率は。

答 森林環境譲与税の執行率は、令和元年度約75%、令和2、3年度約30%、令和4年度約80%で、事業執行に充てており、残額は基金の積み立てとなっている。

問 特急はまかぜ利用客に対する補助事業を拡張しようとしているが、現段階での評価は。

答 今年度はさらに後押しするために、利用者に対して、パークアンドライドとして生野駅と和田山駅に駐車場をそれぞれ3台分借りて無料で貸し出す事業を開始する予定だ。

問 全天候型運動施設の候補地について、どのような経緯で決定に至ったのか。また、その施設はどんな建物でどんな内容なのか。

答 令和2年度からいろいろな調査や協議を行うとともに懇話会を開催させていただき、委員の皆様から意見をお伺いした中で、政策決定会議を経て決定した。令和5年度から基本設計にかかる予定だ。年中、天候に関わらずスポーツ活動をしながら健康増進に努めて頂くことを念

頭に、公認のグラウンドゴルフ1コースがとれるくらいの施設規模を考えている。



▲全天候型運動施設の建設候補地
(旧和田山医療センター跡地)



(予算審議)

*1 デステイネーションキャンペーン自治体と観光事業者、JRグループ6社や旅行会社が一体となって行う大型観光キャンペーン

*2 フィールドバビリオン
地域の「活動の現場そのもの(フィールド)」を、地域の方々が主体となって発信し、多くの人に来て、見て、学び、体験してもらう取組み。

予算決算特別委員会審査報告

令和5年度一般会計当初予算に係る予算決算特別委員会からの意見を紹介します。

○路線バス等生活交通利用促進事業

「あこか」利用による路線バスへの減収補填は、平成29年の調査資料に基づいてなされている。しかもその調査は、後の検証に耐えない不確かな方法によるものである。市独自に調査し、予算の根拠を明確にするよう改善を求めたい。

○基金積立金（財務課）

公共施設等総合管理基金は、将来の公共施設やインフラ施設の改修、更新に要する費用の財源を確保するための、非常に重要な方策である。計画的な積立を幅広く検討する必要がある。

○職員研修事業

行政需要が多様化・複雑化する中で、その担い手となる職員の人材育成の持つ意味は、ますます重要なものになる。効果的・効率的な研修の研究と実施を求めたい。

○定住促進事業

Uターン者に対する住宅取得等に係る助成を更に充実し、移住定住の促進と空き家の発生防止を図るべきと考える。

○文化会館自主文化事業

市民の芸術文化意識の醸成のために、市民が欲する芸術の領域や内容に則した事業を提案していかなければならない事業であるが、事業計画には、事業経費と入場料収入などの財源を計算に入れた収支計画も必要である。公益性と採算性のバランスがとれた事業計画となるよう検討すべきである。

○出会いサポート事業

支所提案型地域活性化事業としての一定の成果を評価するが、さらなる成果を求めるには体制不十分である。全庁的な取組体制の構築を重ねて求めたい。

○日本遺産活用事業（朝来支所）

「鉱石の道」は、日本遺産が重要視している「面」を意識していることに鑑み、神子畑選鉱場との関係を常に意識した事業

となるよう求める。

○日本語教室

朝来地域でも教室が開かれるが、コーディネーターの増員が叶わず、体制について若干の不安がある。この体制で運営上の問題が発生しないのか研究するとともに、体制の充実を図りたい。

○民生委員

欠員である4つの区について民生委員を確保するよう努力されたい。

○外出支援サービス事業

福祉車両の利用範囲について、公平かつ適正な取扱いとなるよう、丹波市を含めるなど、利用範囲の見直しを検討されたい。

○自殺対策事業

自殺既遂者の実態の把握と分析を行い、その上で、心の健康、うつ病の予防、市民からの相談の受付業務などについて検討し、自殺の予防に活かされたい。

○天然記念物保護活用事業

黒川地域等活性化事業と一体的なものとして推進していく必要があると考える。事業の進捗状況について、議会に対して適宜適切に報告されたい。

発議第5号

議案第15号令和5年度朝来市一般会計予算の一部の執行留保に関する決議について

令和5年度朝来市一般会計予算のうち、全天候型運動施設整備に係るものについて、再度の十分な検討と議会の理解が得られるまでの間、その執行の留保を求めるものです。定例会最終日の3月29日に、関綾乃議員から提出され、全会一致で可決しました。



議案審議

朝来市個人情報保護に関する法律施行条例の制定

国の制度のもとに一元化

個人情報の保護に関する法律の一部が改正され、官民を通じた法制が一元化されるため、所要の条例整備をしようとするもの。
総務常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査意見

現行の個人情報保護条例に定める「運用状況の公表」について、改正個人情報保護法が、個人情報保護委員会が本市からの報告に基づいて公表する旨規定することから、施行条例に規定は置かないものの、本市が報告した内容については引き続きホームページ等で公表することのことである。この取扱いについては、行政の一貫性を担保する観点から規則に明記し、個人情報保護のより一層の推進を図ることが適切である。

朝来市室尾野外活動センター条例を廃止する条例制定

多くの子ども達を育ててきた野外施設にお別れ

朝来市公共施設再配置計画に基づき検討結果により朝来市室尾野外活動センターを廃止するため、所要の条例整備をしようとするもの。

総務常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しました。

質疑

問 野外洗面所の横の水路が土砂の流出で遮断されている。過去にこの室尾近辺で大規模な土砂災害が発生した。その教訓をしっかりと生かしていただきたい。

答 堆積した土砂によって道路上を水が流れるといった形跡も確認している。関係者と調整しながら、災害が発生しないような対策を至急に取らせていただきたい。

審査意見

公共施設再配置計画（個別施設計画）に基づき妥当な対応である。なお、本件と同様に廃止と定まった他の施設についても、財源や権利関係を整え計画的に除却していく必要がある。



▲廃止が決定された室尾野外活動センター



(議案審議)

発議第4号

生野庁舎整備事業の一時停止に関する決議について

生野庁舎整備事業について、適正な審査ができ議会の理解が得られるまでの間、事業を一時停止することを求めるものです。

定例会最終日の3月29日、渕本稔議員から提出され、賛成多数で可決しました。



予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政会問う(一般質問・緊急質問)
委員会報告

ようこそ朝来市へ
日程(6月定例会)

令和4年度一般会計補正予算
(第8号)

小中学校改造に
大規模予算を計上

現計予算額に4億8,760万円を増額し、国の補正予算に伴う糸井小学校屋内運動場大規模改造事業及び朝来中学校校舎大規模改造事業等を行うもの。予算決算特別委員会で審査し、全会一致で可決しました。



(R4補正予算)

但馬3市合同
議会議員政策形成支援セミナー

令和5年2月7日、但馬3市合同議会議員政策形成支援セミナーが豊岡市稽古堂において開催されました。当日は、文教大学客員教授の定野司氏による「役所を動かす一般質問は～進化する自治体を目指して」と題した講演を受講しました。



▲セミナー受講の様子

補正の主な内容

- 糸井小学校屋内運動場大規模改造事業 1億6,238万7千円
- 朝来中学校校舎大規模改造事業・・・2,550万8千円
- 給食センター整備事業・・・・・・・・922万4千円
- 除雪対策事業(市道)・・・・・・・・4,800万円
- 定住促進事業・・・・・・・・699万3千円
- 障害児福祉サービス給付事業・・・・・・・・900万円

新たな常任委員会を設置しました

広聴広報常任委員会

「広聴」と「広報」は、それぞれ「市民から」「議会から」という双方向の情報のやり取りであり、市民と議会とがお互いに良い関係を築いていくため、これらを一体のものとして一つの委員会で進めていくことが望ましいと考えられることから、広聴広報常任委員会を設置しました。



上田幸広 浅田郁雄 森下恒夫
加藤貴之 関 綾乃 松井道信
(委員長) (副委員長)

令和5年度一般会計補正予算(第1号)

補正の内容

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 3,116万7千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億1,883万3千円

発議第2号 朝来市議会の個人情報の保護
に関する条例制定について

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の制定により個人情報の保護に関する法律が一部改正され、議会を適用除外とする等の規定が令和5年4月1日から施行されることに伴い、朝来市議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めるため、所要の条例整備をしようとするものです。

定例会最終日に議会運営委員長から提出され、全会一致で可決しました。

賛否が分かれた議案

議 案 名	議 員 名																	
	上田幸広	横尾正信	松井道信	水田文夫	加藤貴之	関綾乃	吉田俊平	尾崎里美	藤原正伸	足立義美	森田龍司	浅田郁雄	藤本邦彦	日下茂	森下恒夫	嵯峨山博	洲本稔	西本英輔
発議第4号	生野庁舎整備事業の一時停止に関する決議について	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	※

賛成した議員は○ 反対した議員は× 欠席した議員は欠 ※議長には通常、表決権がありません。

全会一致で可決、答申、同意又は採択された議案

議案第1号	朝来市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	議案第22号	令和5年度朝来市水道事業会計予算について
議案第2号	朝来市集会施設条例の一部を改正する条例制定について	議案第23号	令和5年度朝来市工業用水道事業会計予算について
議案第3号	朝来市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	議案第24号	令和5年度朝来市下水道事業会計予算について
議案第4号	朝来市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	議案第25号	朝来市印鑑条例の一部を改正する条例制定について
議案第5号	朝来市企業誘致及び雇用促進条例の一部を改正する条例制定について	議案第26号	令和4年度朝来市一般会計補正予算（第8号）について
議案第6号	朝来市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	議案第27号	令和5年度朝来市一般会計補正予算（第1号）について
議案第7号	朝来市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び朝来市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	議案第28号	財産の無償譲渡について
議案第8号	朝来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第9号	朝来市室尾野外活動センター条例を廃止する条例制定について	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第10号	朝来市特殊児童生徒就学奨励条例を廃止する条例制定について	諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第11号	朝来市辺地総合整備計画の策定について	諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第12号	朝来市過疎地域持続的発展計画を変更することについて	同意第1号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第13号	朝来市山東農村広場の指定管理者の指定について	同意第2号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第14号	朝来市山東野外活動施設「さんとうアウトドアビレッジ」の指定管理者の指定について	同意第3号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第15号	令和5年度朝来市一般会計予算について	同意第4号	朝来市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第16号	令和5年度朝来市国民健康保険特別会計予算について	請願第1号	消費税インボイス制度に関する請願
議案第17号	令和5年度朝来市宅地開発事業特別会計予算について	発議第1号	朝来市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について
議案第18号	令和5年度朝来市休日診療所特別会計予算について	発議第2号	朝来市議会の個人情報の保護に関する条例制定について
議案第19号	令和5年度朝来市介護保険特別会計予算について	発議第3号	シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式（インボイス制度）導入にかかる適切な措置を求める意見書の提出について
議案第20号	令和5年度朝来市後期高齢者医療特別会計予算について	発議第5号	議案第15号令和5年度朝来市一般会計予算の一部の執行留保に関する決議について
議案第21号	令和5年度朝来市財産区特別会計予算について		

総務常任委員会調査報告

公共交通施策について

【調査の概要】

予約型乗合交通について京都府与謝郡伊根町を視察し、調査を実施した。

【委員会のまとめ及び意見】

「いねタク」は、自宅発着が可能で、年末年始を除く毎日、午前7時半から午後9時まで運行しており、住民の日常の移動需要にかなった公共交通手段になっている。高齢化が進む本市での輸送サービスの提供を考えると、自宅発着は必須であると思われる。

デマンド交通の利便性は、予約の容易さによっても異なる。「いねタク」では電話予約の他に、全世帯に配備したタブレット端末を活用し、便利な仕組みを構築している。このように双方向の情報ツールをうまく活用し、使いやすい予約システムを工夫することが、デマンド交通導入にあたって最も重要である。

町内の診療所に「いねタク」の予約権限を付与して患者の利便を図ったり、観光案内所のほか、宿泊施設、飲食店等の観光関連施設で観光客への利用案内があるなど、町が一体となつての「いねタク」利用促進の取組が見られた。また、伊根町は泊食分離の観光施策を推進しており、宿泊者の宿泊施設から飲食店への移動に「いねタク」が利用されている。夜間の運行は、主にこのニーズに対応するものであるが、同時に住民の利便も図れる結果となっている。本市においても参考になる取組と考



▲委員会での協議の様子

文教民生常任委員会調査報告

産前産後の切れ目ない子育て支援について

子育て支援について

【調査の概要】

産前産後の切れ目ない子育て支援について滋賀県近江八幡市を視察し、調査を行った。

健康推進課から「母子保健型、子育て支援課から「基本型」における取組や現状について説明を受け、委員会で取りまとめた事前質問に回答いただいた。

【委員会のまとめ及び意見】

近江八幡市は、市内に産婦人科がある病院をはじめ、分娩可能な病院が2か所、助産院が1か所あるなど、子育て環境に恵まれた市であった。産婦人科の存在は、子育て環境には欠かせないものであり、朝来医療センターに早期に産婦人科・小児科を設置し、子育て支援の充実に取り組まれない。

近江八幡市の組織体制は、妊娠から出産・子育て支援・児童

福祉などを一体的に組織し、連携強化を図っている。朝来市の組織体制は分散型であるが、子どもを真ん中に据えた一体的な組織づくりを検討されたい。また、父親の育児参加率の向上等を目的に「コペアクラス」という事業を実施し、夫婦で参加することにより、育児に対する考え方を養成する講座となっている。朝来市においても父親の育児・家事参加は重要な課題と考えるので、積極的に取り組まされたい。

産前産後の切れ目ない支援を目指す各種の施策等は、大いに参考となった。



▲産前産後の切れ目ない子育て支援について視察(滋賀県近江八幡市)

産業建設常任委員会調査報告

肥料購入費支援事業について

【調査の概要】

本事業の進捗状況等を確認するため、現在の申請受付状況や他自治体の類似補助制度について当局に対して調査を行った。

他自治体の類似補助制度において定額払いで交付を実施している自治体は、県内では2自治体、県外では福井市等がある。

【委員会のまとめ及び意見】

本補助金の交付方法を精算払いにした場合、申請者の作業が煩雑となることに加え、令和3年度に定額払で実施した水稻の苗代補助が好評であったこと等の理由から令和4年6月定例会の補正予算審議において、定額払いによる交付の検討を求め、附帯決議を行った。しかしながら、補助金適化法上、問題がある等の判断から精算払いによる交付が実施された。

調査の結果、現在の執行率は5%であることから、今後、残

り95%の申請が短期間に集中し、職員の負担や人件費等に係る経費が発生することが見込まれ、当初から懸念していた状況となつていくことが確認できた。

また、他自治体では定額払いによる交付が実施されていることや従来から定額払いは認められた交付方法であったことから、補助金適化法上、問題はなかったと判断ができる。

交付方法を精算払いとした判断は誤つていたと言わざるを得ない。その判断について改めて検証し、今後においては、より迅速かつ効率的な支援が行えるよう制度設計に努められたい。



▲委員会での協議の様子

議会広報特別委員会調査報告

議会の広報広聴機能について

【調査の概要】

議会の広報広聴機能について、福岡県糸島市及び春日市を視察し、調査を行った。

【委員会のまとめ及び意見】

広報広聴委員会委員の選任については、改めて各3常任委員会から2名ずつとすべきであると確認した。

議会報告会については、ケーブルテレビでの議会報告会が一年間の活動報告を行う広報機能として一定の評価もできるため、継続して行うべきと考える。

議会広聴会については、ワークショップやワールドカフェ等の形式を取り入れるとともに、多様な参加を促進するため休日や夜間の開催を検討するなど、若い世代を含めた幅広い層が参加しやすい環境を整えることが重要であると考えられる。令和5年8月を目標に議会広聴会を実施するためのルール作りや運営の

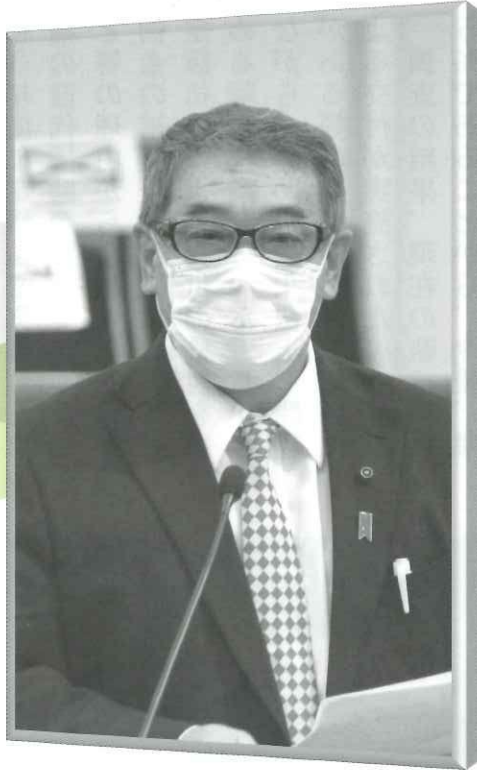
仕方等について協議を行うべきと考える。また、広聴した意見の議会や市政への反映方法やその仕組みと、オンラインでの議会広聴会の実施については、5年度に検討することとした。

議会だよりについては、デザインや編集等に関する受託者の専門的知見を反映させられるよう、5年度の契約内容を改めるべきと考える。また、表紙写真とシリーズについては、春日市が行っている市民からの募集に変更し、令和5年8月発行分から実施するための準備を行うこととする。



▲広報広聴機能について視察（福岡県春日市）

市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い質し、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容と写真は各議員が560字以内にまとめ提出したもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されています。



代表質問

朝来の活力ある
まちづくりを拓く

清風の絆 森田龍司



令和5年度予算編成について

問 未来の対策として、官民連携と高い効果を目指す成果運動型事業（PFS事業）の調査研究を進めることについて。

答 官民の強みを活かした最適で良質な公共サービスを提供し住民の満足度を最大限に図るためにも、またコスト削減、地域の活性化などに向けても必要な施策であると考えます。市も官民連携の推進を支援する国・県の制度活用を視野に入れて効果的な取組を検討していく。

問 内発的な経済循環の創出に取組むとは。

答 経済施策から外貨の獲得と域内消費の促進することで、人・物・金の好循環を創出し、市内生産の向上を図る。

問 市内の消費喚起と域内マネーを循環するには、地域電子通貨（あさごPay）が戦略的ツールになると考えるが。

答 あさごPayを使いたくなくような魅力的な仕組みづくり

を進め地域経済の活性化を図る。
問 あさご土づくりセンターは、今後の有機農業を促進するためにも最重要施設であり、生産性の向上と労働環境の改善等の機能強化が必要であると思うが。

答 小袋の生産ラインの改良と自動化から生産性の向上と作業負担の軽減を新年度予算で提案。
問 新たに加工馬鈴薯の試験栽培に取り組むとあるが。

答 市内企業から加工馬鈴薯の市内での耕作依頼があり、産地化に向けた取り組みを検討。

PFSアクションプラン(令和5年度～7年度)の概要	
PFSの目的と効果 <ul style="list-style-type: none">1. 官民連携による地域経済の活性化、新たな雇用創出、地域活性化の促進。2. PFS事業を通じて、地域経済の活性化、新たな雇用創出、地域活性化の促進。3. 地域経済の活性化、新たな雇用創出、地域活性化の促進。	実施の進め方 <ul style="list-style-type: none">1. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。2. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。3. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。
具体的な取組の進め方 <ul style="list-style-type: none">1. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。2. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。3. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。	実施の進め方 <ul style="list-style-type: none">1. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。2. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。3. PFS事業の推進、新たな雇用創出、地域活性化の促進。

▲PFSアクションプラン



代表質問

幸せが実感できる

まちの実現に向けて

朝来市創生の会 嵯峨山 博



代表質問

どうする播但線！

バイオマス！MRI！

自由倶楽部 日下 茂



○令和5年度施政方針について

問 带状疱疹ワクチン接種に対する費用補助を提言したが。

答 国の動向を見極めながら慎重に判断を行う必要があると考えている。今後も医師会と十分に協議を行い、制度化に向けて検討を続けていく。

○生野庁舎整備について

問 生野庁舎の在り方検討委員会での議論に基づき計画が進められ、総務常任委員会でも随時説明があったと理解しているが、改めて経緯について伺う。

答 平成29年度に、生野庁舎の在り方検討委員会を設置し、平成30年2月に、現庁舎敷地に機能を集約した新庁舎の建設を強く要望するとの報告書が市長へ提出され、建替えを視野に生野地域のまちづくりセンターとしての支所機能等、在り方を検討すると定めた。令和3年度6月議会において、基本設計の業務委託料を計上し、8月から基本設計業務に着手し、現況調査の



▲建替え計画に遅れが生じている生野庁舎

実施、施設整備方針（案）の検討を行った。令和4年4月から生野町区長会、各種団体等に説明、意見を伺いながら施設整備方針（案）の取りまとめを行い基本設計書が完成した。

問 今後の取組みについて伺う。

答 概ね一年をかけた関係団体等とも十分最終調整を行い、令和6年度当初予算に工事費の計上を考えている。建築後50年以上が経過し耐震基準を満たしていないため、このまま計画を進め早期完成を目指していく。

○どうする！播但線、生野高校

問 合併後20年間、播但線の具体的な動きを感じない。過去の政策と今後の対策を聞きたい。

答 二つの情報交換組織があり、4ワーキングチームが利用促進に向け検討を進めている。

問 播但線全線の半分が朝来市内を走り、責任は重大だ。トンネルの改良等で和田山〜姫路間の時間短縮を図り通勤、通学者を増加させる発想はなかったのか。また、沿線の通学利用率は高いが、生野高校の入学者は激減しているが。

答 鉄道利用者の7割が通学で、生徒の減少が大きく影響している認識を感じている。

問 特急はまかせ利用補助制度には、欠陥がある。JRの領収書に利用列車の表示はないし、払戻しも確認できないが、対策は。

答 JRの領収書、ネットの領収書で申請を受け付けている

○バイオマス発電所の再稼働は



▲阪神淡路大震災時の播但線迂回路として重要

問 朝来バイオオマス発電所の停止を県森連の責任で幕引きして良いのか。

答 本市は朝来モデルのPRを担当で、停止は不本意だ。検証は難しい状況だ。

○MRI導入はコストと課題解決！

問 医師の判断が大切で、専門医確保と併せ検討すべきだ。

答 充実に向け要請を継続する。

予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政を問う（一般質問・緊急質問）
委員会報告

ようこそ朝来市へ！
日程（6月定例会）



個人質問

観光の促進で

市の活性化をはかれ

淵本 稔



○観光の推進について

問 JRと県による兵庫デステイネーションキャンペーンにおいて、兵庫5国をめぐる体験型の旅「エクスカーション」で市内の酒蔵見学が企画されている。どう取り組むのか。

答 酒蔵だけにとどまらず、市内を周遊するツアー造成について要望していく。

○シルバー人材センター支援

問 本年月から消費税のインボイス制度が導入されるが、シルバー人材センターのように制度になじまない団体を、制度から免除されるよう取り組む必要がある。

答 商工会等と緊密に連携しながら取り組む。

○家族農業の支援を

問 全国的に96・4%の家族農業が日本の農業を支え、国土を保全しているが、高価なトラクター等が壊れると農業をやめると言われている。農業機械のレンタル制度等によって家族農業



▲【家族農業が日本を支える】

を支え、若者が田園回帰できるように支援すべきだ。

答 市内の98・6%が家族農業だ。農業機械のレンタルについてアンケートもとったが、その仕組みができないか研究する。

○奨学金返済支援制度

問 県・市・企業で支える奨学金返済支援制度について、さらに充実をはかるべきだ。

答 事業者やUターンを考えている人に周知する。

○除雪について

問 市全域を除雪する1回の除雪費用はいくらかかるのか。

答 豪雪時は平均1000万円程度の費用が必要となる。

問 除雪困難な方の除雪支援はどの様にお考えか。

答 地域の皆さんと連携により除雪対応を行ってまいりたい。

問 最大限に効果が発揮出来る対策が必要だが、除雪業者に指導や研修はされているのか。

答 作業にかかる出動基準や注意事項を周知している。

問 積雪時、防火槽や防火栓の位置が確認出来るのか。

答 市民の皆様にも地元消火設備の位置の把握をお願いするよう周知に努めていく。

問 停電時、電気自動車を活用する事はお考えか。

答 今後の調査研究を行う必要があるという風に考えている。

問 安全の為通学路に外灯を増やす等の検討はお考えか。

答 危険な箇所の報告があれば



個人質問

安心安全の朝来市へ

尾崎里美



関係機関に繋いでいきたい。

○コロナについて

問 前回質問時、破棄されたワクチンはなかったという事だった。再度お聞きするが、破棄されたワクチンはなかったのか。

答 前回説明不足であったが、1バイアル単位で取れる回数分の端数が生じた場合、やむを得ず処分する事になった。

問 5類に変更後、市の対応は。

答 医師会と十分協議し、国のガイドラインに沿って周知する。



▲市内の除雪の様子



個人質問

令和5年度施政方針を問う

足立 義美



個人質問

市民にやさしい生活を

浅田 郁雄



◎未利用材の受け入れは継続

問 生野のバイオマス発電所が12月に休止した。新年度予算に、引き続き未利用材の搬出支援が計上されているがなぜか。

答 発電所は休止しているが、未利用材の受け入れは、災害発生時の立木被害を防止するためという目的もあり、今後も継続していきたい。

◎県森林大学校への就学援助を

問 あさご森を保全するため、人材育成が必要と考える。兵庫県森林大学校への就学援助等を実施する考えはいかがか。

答 林業振興を進めるには、担い手の確保は重要な課題である。森林ビジョンに、新規就業者の確保、育成を盛り込んでいる。有識者の意見も伺いながら、検討したい。

◎全国山城サミット朝来大会

問 第30回全国山城サミット朝来大会は、新たな魅力発信を掲げて開催されるが、どのような内容か。

答 ジュピターホールで、テレビ出演されている城郭愛好家等の記念対談、各地の活動報告、パネルディスカッションなどを行う。夜には、竹灯籠を使用したイベントをする。2日目は、竹田城跡の現地見学会を予定している。また、竹田町なか散策に使用する明治元年の古地図を作成するので、ガイドツアーの実施も検討したい。

※他に「全天候型運動施設整備」「移住促進プロジェクト事業」について質問をしました。



▲竹田城跡

◎朝来市消防団について

問 市長の朝来市消防団に対する気持ちは。

答 消防団は地域住民の生命、財産を守る為に必要不可欠な存在であり、地域防災力の中核として継承されなければならない。

問 4月から報酬を個人の口座に支払い、各分団には活動費として支払われなくなるが分団はやっていけないのか。

答 消防団のあらゆる活動に対し、分団報奨金として予算計上している。

問 消防機庫の水道光熱費（水道、ガス、電気代）はどのようなになっているのか。

答 機庫の電気代、水道代は、市で支払いをしているが、ガス設備は市での設置はしていない。

問 消防機庫が設置されている土地は、全て市の土地になっているのか。

答 消防機庫の多くは合併以前に合意形成がなされ、現在の土地に建設されている。今後調査、

整理する必要があると考える。

◎民生委員について

問 区長が民生委員を兼ねている区はあるのか。

答 朝来市内では9区ある。

問 各地区の民生委員に年額いくら支払っているのか。

答 60,200円を支払い。

問 市独自の活動報償費は支払っていないのか。

答 市独自の活動報償費は支払っていないが、市の民生委員児童委員連合会に1人当たり2万円を支払っている。



▲消防団操法大会の様子

予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政会問（一般質問・緊急質問）
委員会報告

よつこそ朝来市入
日程（6月定例会）



個人質問

住み続けたい

元気で美しい朝来市

水田 文夫



○明るい過疎地域をめざせ

問 人口が減少すると市民生活にどのような影響があるか。

答 人口はまちの体力そのもの。人口減少で、医療や福祉、消防等、生活に必要なサービスの質が低下し、住民の流出にも拍車がかかり、減少率に比例してまちの規模が縮小、財政に余裕がなくなり、全般的に行政サービスが低下すると思う。

問 人口維持には、合計特殊出生率2.06が必要だ。出生率を高めるには既婚率を高めるのにも必要。その方策は。

答 婚活イベント、結婚活動支援事業への支援。出生率を上げる観点として結婚・出産を後押しする、結婚後の暮らしを安心して迎えられる経済的な自立が担保できる就業環境や、将来に不安を感じさせない子育て環境の整備などが求められる。

問 人口減・少子化や高齢化の変化のスピードを緩やかにする対策は。



▲人口を維持するには
合計特殊出生率2.06～07が必要

答 結婚をするだけでなく、朝来市にいかにかに定住していただくかというところの、しっかりとした施策を盛り込んでいって、やはり朝来市に来ていただく、住みたい、帰ってきたい、住みたいと、そういう施策を今後も思っている。

問 人口減少が続く中で、地域にできることは何か。

答 男性・女性・若者・子供、多様な人が関わって行う地域づくりの仕組みが必要と考える。



個人質問

未来につながるまちづくりを

加藤 貴之



○新しい「生野らしさ」とは

問 生野は鉾山の町であり、オサンショウウオの町。両者を結ぶストーリーはあるか。

答 両者とも生野の宝。自然の資源という結びつきがある。

問 鉾山は環境維持に責任を持っていることを教材とすべき。

答 小中学校の環境教育の中で生野鉾山の水処理等について学ぶことも検討したい。

問 黒川自然公園センター改修計画では、オサンショウウオ保護と集落振興を両立すべき。

答 研究拠点にすると同時に、幅広く見学者を呼び込んで周辺施設の集客に結びつけたい。

問 環境と共生する町として、生野庁舎は木造化すべき。

答 鉄筋造だが木質化により親しみのある建物にしたい。

○児童館の設置について

問 市長が選挙公約で児童館の設置を掲げた想いは。

答 子育て世代との対話で、異年齢の交流場所が必要と感じた。



▲改修予定の黒川自然公園センター

問 どのように実現するのか。

答 新築ではなく、既存施設に同じ役割を与えることも検討中。

問 児童館はこどものお城だ。和山山学童クラブの空き教室を活用した複合施設を作っては。

答 隣接する枚田小学校との関係等、課題は多い。複合施設という視点は大事である。

問 こども基本法に従い、こども施策にはこども当事者が会議等に加わるべき。

答 こどもの意見が最大限尊重される方法を研究する。



個人質問

子どもにやわしい

まちづくりを

藤本邦彦



◎子ども基本法について

問 4月1日施行を受け、どのような取組を進めるのか。

答 安心して妊娠・出産・子育てのできる環境づくりや子育て世代の経済的負担の軽減、児童虐待、ヤングケアラー、子供の貧困対策といった子供の権利を守る政策など、関係部局が一体となって取り組んでいく。令和5年から関係課に少子化対策担当職員を配置し、プロジェクトチームによる取組を推進していく。こども基本法の基本理念には、子供は個人として尊重されること、基本的人権の保障、差別されないこと、といった教育現場でも非常に大切にされていることが記されており、この法律は極めて重要な法律である。

子供たちが意見を表明する機会や、多様な社会的活動に参画する機会が確保されなければならないことについても記されており、力を入れて取組む。子供たち、保護者との対話を

重視し、市長部局と足並みを揃えながら対応してまいりたい。

問 子供たちの自己肯定感を育むことや子供の権利、こども基本法についての、市民や子育て世代、教育関係者などを交えた対話の場が必要と考える。

答 子供の権利については、我々大人は意識変革をしていかなければいけないことがたくさんあると思う。様々な立場の人が子供たちのために集い、対話をし、色んな面で関わっていくことが大切と考える。



▲楽しく遊ぶことも
子どもたちの大切な権利

◎行財政改革

問 改革大綱に示す、歳入確保の取組みとする市税収納率向上、ふるさと納税の推進、公有財産の有効活用それぞれの実績は。

答 収納率は目標の0・1%UPを達成、公有財産は年3件の目標達成、ふるさと納税は企業版ふるさと納税に注力しており、大幅に実績をあげている。

問 デジタル化による業務改革の実績は。

答 ホームページリニューアルに合わせて、オンライン申請を進めるべく準備中である。

問 デジタル化の目指す処は人員削減である。将来負担を考えた行政サービスの見直しこそが行政改革で、歳出の見直しと歳入の底上げによる財政構造の改革が重要と思う。市長の所見は。

答 人員削減に向けて、庶務事務システムを導入し、管理を進める。準備に時間を要す為6年度末に実績を示す。

◎地域自治協議会



個人質問

朝来市の存続に何が必要か

森下恒夫



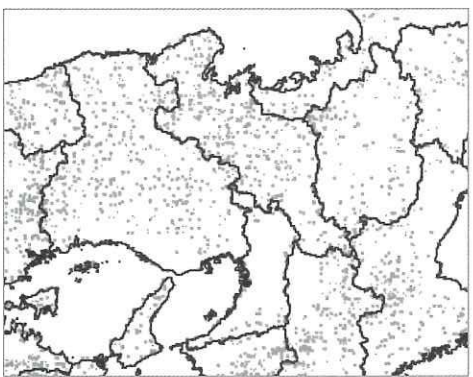
問 設立以来14年が経過し、この制度は制度疲労をおこしている。抜本的に見直す考えは。

答 5年後に地域コミュニティの在り方懇話会を実施し、地域自治システムの見直しを図る。

◎行政区の役割

問 基本条例上の位置付けは。

答 自治基本条例では、市長等は基礎的な役割を認識し、守り育てると規定。区は本市のまちづくりにとって大変重要な団体である。しっかりと寄り添いながらまちづくりを進める。



▲国土交通省国土のグランドデザイン2050
2050年までに無住化する地点

予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政を問（一般質問・緊急質問）
委員会報告

ようこそ朝来市へ／
日程（6月定例会）



個人質問

朝来市の人口減少

問題に提言

横尾正信



個人質問

暮らしやすいまちを

目指して

上田幸広



問 朝来市の存亡を左右する人口減少問題についての考えは。

答 人口減少問題は市政の最重要課題と認識。2029年の人口を2万6千3百人と設定して全ての施策を紐付けしている。

問 朝来市が今後直面していく人口減少は、市長の考えるほど甘いものではない。日本民族が初めて経験する民族の縮小、地域の消滅。その中でも但馬地域と朝来市は、全国のトップのスピードで人口減少が進む。今後40年間で、但馬20万人の人口が5万人に減る。25%しか人口が残らない。朝来市も1万2千人しか残らない。その中でも生野町は七百人しか残らず、うち3百人は75歳以上の後期高齢者であり、子供は50人。

答 朝来市は総合計画の中で、人口減少抑制対策を基本として考えている。2050年の人口推計も独自に1万7千人と推計している。

問 総合計画のような、短いス

パンの計画では、静かな有事である人口減少問題には対処できない。50年計画のような超長期の計画が不可欠である。その為には、フューチャーデザイン思考法が有効である。これは北米のインディアンの方を基にしたもので、7世代後の子孫の利益を第一に考えて、現在の行動を決めるというもの。50年後に朝来市の町々が消滅していないようにするために、今なすべきことを考えるべきだ。

答 (時間切れ 答弁なし)

地域	出生率	減少率(2065)
但馬	1.68(1位)	68%(1位)
淡路	1.62(2位)	65%(2位)
丹波	1.54(3位)	58%(3位)

▲出生率と人口減少率(兵庫県)

問 市内のLPガス契約数は。

答 県LPガス協会への照会では、6829の契約数である。

問 朝来市内の約半数近くの世帯でLPガスが利用されているが、料金上昇に対する補助を行うなど対策を講ずるべきでは。

答 あさご元気応援券の発行など総合的に対策を行っている。

問 投票率向上の取組について

答 若者の投票率向上の取組として朝来市独自の「投票済み証明書」を発行してはどうか。

問 各自自治体で様々なデザイン

答 各自自治体で様々なデザイン

に移動式期日前投票車を導入してはどうか。

答 現行での導入は難しい。

問 新婚世帯への支援について

答 家賃補助や空き家活用リフォーム補助に加え引越し費用についても補助すべきでは。

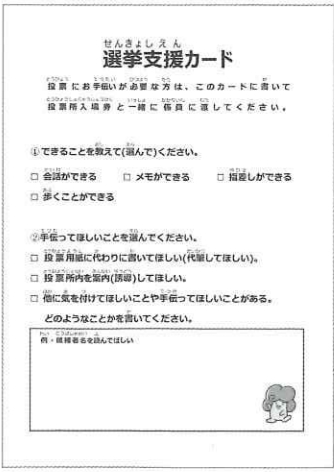
問 他市町の状況も検討し今後導入に向け、研究したい。

答 他市町の状況も検討し今後導入に向け、研究したい。

問 道路の安全性について

答 市民がLINEを活用し道路の破損など危険箇所を撮影し市に直接通報するシステムを導入してはどうか。

▲四條畷市で使用されている「選挙支援カード」





緊急質問

入札誤りにについて

吉田俊平



問 令和4年度中の入札において、入札誤りが起きていたとの通報があったが事実か。

答 入札についての問合せがあったことは、事実である。

問 経過と内容はどうかであったか。

答 9月21日開札の入札において、積算数量の一部で「一式」とすべきところを「十一式」として設計していた。入札後の10月3日に問合せがあったが、内部で協議をした結果、この件については違算ではないため10月4日に落札者と契約を締結した。

問 本来の予定価格と最低制限価格は幾らか。

答 本来の積算数量で積算してないため分からない。

問 問題は二つある。過大に支払った金額をどうするのか、また、失格となった適正な応札を行った入札参加者への対応であるが、それぞれどうするのか。

答 「十一式」を「一式」に改め減額した。また、問合せいた

いた入札参加者には説明を行った。

問 何故公表しないのか。

答 違算ではないため公表しなかった。

問 どのような処分をしたのか。

答 職員への処分は違算ではないため行っていない。しかし、入札後から契約までの間のルールがこれまでなかったため、現在そのルール作りの検討を行っている。

入札番号	積算数量	積算金額	積算数量	積算金額
1	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
2	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
3	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
4	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
5	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
6	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
7	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
8	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
9	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
10	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
11	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
12	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
13	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
14	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
15	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
16	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
17	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
18	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
19	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
20	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
21	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
22	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
23	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
24	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
25	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
26	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
27	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
28	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
29	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
30	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
31	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
32	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
33	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
34	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
35	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
36	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
37	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
38	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
39	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
40	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
41	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
42	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
43	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
44	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
45	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
46	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
47	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
48	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
49	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000
50	11,350,000	11,350,000	11,350,000	11,350,000

▲積算数量の誤りがあった入札

議会閉会中も所管事務調査に取り組んでいます

総務常任委員会

自治体DXに関する事項（2回）、防災計画及び災害対策に関する事項、公共交通施策に関する事項（2回）、朝来市職員の定年延長問題に関する事項、消防団員の報酬等の取扱いに関する事項、市の契約に係る情報開示に関する事項の所管事務調査を3日実施しました。

また、京都府伊根町へ「予約型乗合交通について」「ダブルレットによるデマンド予約について」管外視察を1日実施しました。

文教民生常任委員会

朝来市管理型処分場は朝来市と養父市の家庭系不燃ごみの最終処分を行っています。「施設の運営費は朝来市が支出しており、ごみ持ち込み手数料が両市同じなのは不公平だ」という意見が議会であり、2月2日に同施設の使用等について調査を行い、市民課より関係団体の協議結果の報告を受けました。今後は手数料に加え、市は決められた運営負担金を受けます。積算根拠等を調査し、不公平の解消を確認しました。

産業建設常任委員会

令和4年12月定例会最終日に閉会中の継続調査事項として申し出た、高騰する肥料に対する肥料費購入支援事業について所管事務調査を実施しました。この調査以外に実施予定であった、新規就農者研修制度に関する事項、特産物振興事業に関する事項、畜産団地共同畜舎に関する事項、朝来市版観光DMOに関する事項、ふるさと納税に関する事項、新たな産業団地に関する事項については今後も継続して調査を行う事となりました。

議会運営委員会

第9回朝来市議会定例会の日程について、広聴広報常任委員会の設置に関する事項について、議席について、議会運営委員会の日程の定例化について、定例会総括会の開催について、朝来市議会委員会条例の改正について、閉会中の継続調査事項について、朝来市議会の個人情報情報の保護に関する条例について、意見箱の意見について、請願の取り扱いについて、マスクの件について、議会運営委員会を開催し、それぞれ協議しました。

予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政を問う（一般質問、緊急質問）
委員会報告

よつこそ朝来市へ
日程（6月定例会）

森の生活を楽しんでいきます

(栃原区在住)

一昨年、姫路市から「SUG O MORIリゾート生野高原」の管理人として生野高原に移住された香西さんご夫妻に高原での生活の感想をうかがいました。

○移住をされたきっかけは

定年が間近になり、第2の人生についてあれこれ夫婦で考えていました。そんな時に妻の友人から管理人の話聞き、田舎暮らしやアウトドアが大好きだった私達夫婦にピッタリの仕事だと思い即決しました。

○実際に住んでみた感想は

初めての冬、雪の多さと寒さには正直驚きました。でも、年を通して四季の移り変わりや虫や鳥の鳴き声、満天の星や美しい月の光など、都会では絶対感じることでない自然の素晴らしさに満足し、毎日を楽しんでいます。

○朝来市の印象は



▲充実したセカンドライフを楽しんでいます

○これからの夢は

一度しかない人生。地球が遊び場だと思っています。今は、子供や孫とのBBQが一番の楽しみです。これからの夢は、名付けて「生野高原温泉スゴモリの湯」という温泉ができればいいですね。

予算審議

予算審議／発議

議案審議／発議

補正予算／3市合同セミナー
常任委員会設置

賛否の状況

委員会調査報告

市政を問う(一般質問・緊急質問)
委員会報告

ようこそ朝来市へ
日程(6月定例会)

あなたの写真が表紙に!

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集します。ご応募お待ちしております。



表紙応募方法の詳細はこちら



次号第86号
令和5年8月4日発行

6月5日
×切



6月定例会の予定

月	火	水	木	金
			6/1	2
5	6	7	8	9 本会議
12	13	14	15	16 一般質問
19 一般質問	20	21	22 一般質問	23 総務 常任委員会
26 産業建設 常任委員会	27 文教民生 常任委員会	28	29 予算決算 特別委員会	30 本会議

傍聴など、お問い合わせは
議会事務局 TEL 672-1930